

2021年7月14日

<アルパインニュース>

アルプスアルパイン株式会社
アルパインマーケティング株式会社

レンタカー事業向け「車両位置情報管理システム」 専用ページを公開

-レンタカー事業者が抱える様々な困りごとをソリューション-

電子部品、カーエレクトロニクス関連製品の開発・製造・販売を行うアルプスアルパイン株式会社（東京都大田区、栗山 年弘社長）と、その国内マーケティング部門であるアルパインマーケティング株式会社（東京都大田区、石田 宗樹社長）は、レンタカー事業向け「車両位置情報管理システム」の専用ページを公開、サービスの詳細情報の提供やお問い合わせの受付を開始いたします。

本ページでは、専用デバイス(スマートデバイス・通信型ドライブレコーダー)を活用した、レンタカー事業向けソリューションサービスをご紹介します。レンタカー事業の課題となっている「返却遅れ・不返還」、「ナビゲーションの地図鮮度」、「利用者の事故」などのトラブルを解決、軽減させるためのソリューションサービス概要を掲載しました。

スマートデバイス・通信型ドライブレコーダーともに、Webダッシュボードから装着車両のリアルタイムでの位置情報確認が可能です。またダッシュボード上で返却予定時間を入力しておくことで、返却が遅れそうな車両がある場合に、ダッシュボードとデバイスにアラートを通知いたします。メールでの通知にも対応しており、返却遅延を未然に防ぐことができます。スマートデバイスには「ビッグX」の機能を継承したナビアプリ「ALPINE SmartX」がインストールされています。通信機能を活かし2カ月に1度の頻度で地図データを自動で全更新いたします。通信型ドライブレコーダーにおいては、安全運転の意識付けによる事故軽減や有事の備えとして活躍。またレンタカー専用設計となっており、SD盗難防止/電源ケーブル抜き取り防止の配慮もされています。

システム導入までの流れや、お問い合わせの窓口も本ページ内に掲載しております。サービス詳細を知りたい、導入を検討したいというお客様は、以下リンクをご覧ください。

【レンタカー事業向け「車両位置情報管理システム」専用ページ】

<https://www.alpine.co.jp/solution/productandservice/rentalcar>

